

号外

# ふじなみ



我が国の私学に大きな足跡をのこされた  
**谷岡太郎先生の合同学園葬が**

**しめやかに行われました。**

学校法人谷岡学園総長（前理事長）で、本校校長を長く勤められました谷岡太郎先生が、五月一日に逝去され、去る六月三日、学校法人谷岡学園、清陵学園、中京女子大学の合同学園葬が大阪商業大学総合体育館にて、しめやかに行われました。葬儀には、元財務大臣、元文部大臣の塩川正十郎氏をはじめ政界、教育関係をはじめ各界から多くの参列者があり、先生の幅広い交流と各

方面への多大な功績を偲ばせました。先生は、谷岡学園理事長、大阪商業大学学長、大阪女子短期大学学長などを勤められるとともに、昭和三十九年から平成十二年まで本校校長を勤められ、私たち多くの卒業生を見守ってこられました。体育祭や文化祭など多くの

学校行事に参加していただくとともに、修学旅行には、毎年のように参加され、多くの思い出を残してくださいました。平成十二年に学園の要職を離られた際に本校校長も退任されましたが、それ以後も、毎月のように母校を訪問され、時には特別講演を行っていたなど、先生の本校への熱い思いは終生変わらないのがございました。祭壇には、谷岡先生の大きな写真とともに、平成十二年に受章された勲二等瑞宝章が飾られ、葬儀委員長谷岡理事、中井節郎氏、友人でもあった塩川正十郎氏、日本私立大学協会副会長 森田嘉一氏、清風学園・清風南海学園理事長 平岡英信氏らが次々と弔辞を述べられました。また、最後には、私たち大阪女子短期大学高等学校卒業生「ふじなみ会」の代表として、室谷千代子会長が弔辞を述べました。この中で室谷会長は、先生の教え子すべての代表として、先生の教育における高い理想、そして生徒一人ひとりに対する温かい愛情を、万感迫る想いを持って語りました。

最後には、喪主様であり、現理事長の谷岡一郎先生の会葬御礼のご挨拶があり、「いつも公平で、特に立場の弱い人ほど優しくしてくれました。つまり一言で表すなら、『自分に厳しく他人に優しい人』、それが私のイメージです。」と谷岡太郎先生を語ってくれました。

今後も、母校は、先生が築いた礎を基にさらに発展していくことでしよう。私たち卒業生も先生の教えを胸に、卒業生として誇りを持って人生を歩んでいきたいと思えます。

先生、長い間、ありがとうございました。合掌。

## 略 歴

大正13年 8月17日	現在の奈良県桜井市にて、谷岡登・花枝の長男として誕生	昭和51年 7月	中京女子大学短期大学部学部長
昭和21年12月	財団法人大阪城東商業学校(現学校法人谷岡学園)理事	昭和51年 7月	中京女子高等学校(現至学館高等学校)校長
昭和25年 3月	関西大学法学部法律学科卒業	昭和51年 7月	中京女子大学附属幼稚園園長
昭和29年 4月	大阪商業大学専任講師	昭和55年 4月	全日本学生バレーボール連盟副会長
昭和32年 9月	大阪商業大学助教授	昭和57年 4月	関西六大学野球連盟会長
昭和39年 4月	大阪女子短期大学附属高等学校(現大阪女子短期大学高等学校)校長	昭和57年 6月	財団法人大阪府私立学校退職金財団常務理事
昭和42年 3月	大阪商業大学附属高等学校(現大阪商業大学高等学校)校長	昭和58年 4月	大阪学生バスケットボール連盟会長
昭和42年 4月	大阪商業大学教授	昭和59年 4月	日本私立大学団体連合会代議員
昭和45年 6月	学校法人清陵学園理事長	昭和59年 4月	日本私立大学協会関西支部支部長
昭和46年 4月	日本私立中学高等学校連合会理事	昭和59年 5月	文部省大学設置審議会委員(大学設置分科会)
昭和46年 5月	近畿私立中学高等学校連合会理事	昭和59年11月	日本私立大学協会副会長
昭和46年 6月	財団法人大阪府私学総連合会常任理事	昭和60年10月	財団法人私立大学退職金財団評議員
昭和46年 6月	大阪府私立中学校高等学校連合会副会長	昭和61年 4月	学校法人清陵学園学長
昭和49年 5月	大阪商業大学附属堺経理専門学校校長	昭和61年 7月	大阪府私立学校審議会委員
昭和49年 8月	私立学校教職員共済組合審査会委員	昭和62年11月	文部大臣表彰(私立中学高等学校教育振興功労者)
昭和49年12月	学校法人谷岡学園理事長	平成 2年 2月	世界大学総長協会(I.A.U.P)副会長
昭和49年12月	大阪商業大学学長	平成 3年 4月	メキシコ合衆国グアダハラ自治大学名誉博士号
昭和49年12月	大阪女子短期大学学長	平成 5年 7月	大阪府私学振興教育研究所所長
昭和49年12月	東大阪商工会議所参与	平成 5年 7月	大阪府私立学校教頭研究会会長
昭和50年 9月	大阪私学経営者協議会会長	平成 5年 7月	大阪府私立高等学校芸術文化連盟会長
昭和50年11月	大阪府知事表彰(私学教育功労)	平成 9年 4月	大阪商業大学名誉教授
昭和51年 2月	大韓民国慶熙大学校名誉法学博士号	平成12年 4月	大阪女子短期大学名誉教授
昭和51年 6月	学校法人内木学園(現学校法人中京女子大学)理事長	平成12年11月	勲二等瑞宝章受章
昭和51年 7月	中京女子大学学長	平成17年 4月	学校法人谷岡学園総長・理事
		平成19年 5月	逝去(満82歳)

# 弔辞

謹んで、谷岡太郎先生の御霊前に捧げます。

ずっとずっと私たちを見守り育ててくださった谷岡先生がお亡くなりになられたなんて、今、この場におきまして私たちには信じられませんが、谷岡先生との楽しかった思い出ばかりが、走馬灯のように次から次へと甦ってまいります。十五歳から今日に至ります四十年間、私の人生の中で谷岡先生の存在は、かけがえのないものでございました。いつも、にこやかに生徒一人ひとりとの係わりを大切に、また、第一に考え、広い視野に立ち、私たちを大きく包み込み育ててくださった先生。ほんとうにありがとうございました。

谷岡先生は、平成十一年度まで、私たちの母校、大阪女子短期大学高等学校の校長を勤められました。谷岡学園理事長、大阪商業大学学長等を兼務される、お忙しい中で、私たちの高校は、特にお気にかけてくださったように思いました。学生時代を振り返ってみますと、校長先生として行事などには必ずといって良い程、参加して下さいました。体育祭では、私たち高校生に混じり、職員チームのリリーダーとしてリレーのアシカを務めて下さっていました。一生懸命、走っておられるお姿が印象的であり、力強く速かった

ことに、驚かされたことが思い出されます。

また、修学旅行にも全行程参加して下さいました。全クラスのバスに、順に乗車され、お歌を披露して下さいました。ご自身の幼少時代のお話を聞かせていただいたりしました。卒業式には、ご自身の綴られた文章をまとめた冊子「ふじなみ雑感」を、卒業生一人ひとりにくださった。この中には、それぞれのクラスの特徴や様子などがきめ細やかに書かれており、校長先生とは、かくも生徒たち、一人ひとりを見てくださる存在なんだと感動いたしましたことを覚えております。

卒業後、私は縁あって同窓会であります「ふじなみ会」の会長を務めさせていただくこととなり、より多く、より深く谷岡先生とお話する機会を持たせていただきました。谷岡先生のお話はいつもしほかに富むものばかりでしたが、その中で、特に感動したことがございます。それは、学校教育の中で、常に人間教育を重視されている谷岡先生を象徴するお言葉で、「決して子供たちを点数や学歴などで評価や判断をしてはいけません。学校とは、子供たちが生きていく中で、その子供たちが本当に幸せに向かっていく道、そして自分が世の中でとても必要とされる自覚を、自然に芽生えさせ、人間社会の中で自分の位置を見つけてもらう教育の場なのです。知識や教養は、そのために必要ではありませんが、大事なことは、愛情を持って受け止めてあ

げることにより、自然に人と人とのつながりや信頼関係の大切さを知り、人間として心豊かに成長していくことなのです。」というものでした。この愛情一杯の校長先生のお話を聞き、私は、高校生だった頃を振り返り、感謝の気持ちで一杯になりました。

平成十二年十一月三日、文化の日、谷岡先生が栄えある勲二等瑞宝章を御受章されました時は、本当に嬉しゅうございました。私学ならではの、きめ細かな『個を大切に教育』と、国際化する社会の現況に対応しうる有為な人材の育成に全力を尽くし、着実に業績を挙げられましたことが、日本の教育界と社会に於いて高く評価されており、認められたからであると確信しております。大阪女子短期大学高等学校の卒業生と致しまして、この上ない喜びであり、誇りとなりました。母校への変わらない敬愛の念にひたり、いつまでも慕っていきける幸せを実感しております。

私自身、谷岡先生の教えに従い、情報社会の中にあつて、飽食や快適さだけを求めることを人生の目的とせず、家では父母を大切に、外では目上の人を敬い、言行を慎んで人々を愛し、友とは誠実に交わり、そして、世に役立つ人間でありたい、また、徳ある人に教えを請い、学んだことを実践したいと常に心掛けております。

今、現在、私たちがここにいますのも谷岡先生の素晴らしく、一貫された教育方針の下、そして心温かな諸先

生方、職員の皆様にも囲まれて、高校三年間をたくさんの先輩方、同級生、後輩たちと過ごさせていただきましたお蔭であると感謝しております。先生の御遺影に接していただけます。先生も最後まで尽きませんが、私たち卒業生一人ひとりが先生の教えを大切に、清く正しくそして明るく、世に役立つ人物にならんと努力することをお誓い申し上げます。お別れの言葉とさせていただきます。

平成十九年六月三日

大阪女子短期大学高等学校

同窓会ふじなみ会 会長

室谷千代子

